

(1) 2022(令和4)年 5月12日発行

< 青少年奉仕月間 >

国際ロータリー 第2500地区 第4分区
遠軽ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4.RID2500

2021~2022
Weekly Report No. 31

第3024回例会記録

日時：2022年 4月28日(木)12:30~

会場：ホテルサンシャイン 2F

司会：前島 英樹 SAA

★開会点鐘：本間 克明 会長

★国歌：ー

★Rソング：それぞろロータリー

★四つのテスト：ー



奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

5月 親桜会
12日 親睦活動委員会
(木)18:00~

本日のプログラム

クラブフォーラム
次年度計画

5月
19日
(木)12:30

次回のプログラム

本間克明会長ターゲット：奉仕活動を通して地域の明るい未来に繋げよう

会長報告

本間 克明 会長

本日のプログラムは
クラブフォーラムです。

旭川で開催された地区
研修・協議会(写真)
の報告の皆さん、よろ
しくお願いします。

さて、先日、知床半
島の沖合で、観光船の
遭難事故が発生、観光
船は、浸水を伝え、救
助の要請をした後に消
息を絶ち、その後、多
数の死者と行方不明者
が出ています。お亡く
なりになられた方のご
冥福をお祈りいたしま
す。当時は、強風注意
報と波浪注意報が出
ており、無理な出航が
事故につながったも
のと思われます。

今回の事故で、通報
からヘリの現場到着ま
でに3時間以上を要し
たこと、また、現場の
海水温は2~3度で、
人体が海水につかれ
ば30分も経たない
内に意識不明に至る
こと等の現実を突き
つけられれば、多く
の人が命の危険を意
識し、観光船を敬遠
するのではないかと
憂慮します。

北海道は観光立国
です。ポストコロナ
を見据え、これから
という時、観光船
だけで済めばよい
のですが、道東の
観光に水を差す事
態に至らぬことを
願っています。い
ずれにしても、観
光の運送にかかる
リスク管理、危機
管理の大切さを身
にしみて感じた
ところです。

明日からは、飛
び石ではありますが
ゴールデンウィーク
に入ります。車で
移動される方は、
くれぐれも安全運
転をお願いいたし
ます。

幹事報告 高橋 義詔 幹事

1. 中湧別RCより合同例会中止の連絡。
2. 第4分区のIMは、5月28日に滝上にて開催されます。遠軽RCからは10名の登録をしました。

* 例会終了後理事会開催

* コロナ感染が高止まり傾向。気を付けて下さい。



委員会報告

◇大西 孝拡 親睦活動委員長

お手元に配布の通り、5月12日の花見例会の会場は、コロナ感染防止対策の観点より、ミートパビリオンYOSHIKAWAさんからホテルサンシャインさんへ変更させていただきます。

◇乾 淳 次年度幹事

先週入会されました森会員は、次年度より五大奉仕部門は社会奉仕委員会へ、クラブ奉仕部門は親睦活動委員会へ配属をさせていただきます。

本日皆様へ配布しております次年度役員・理事・委員会組織表をご確認下さい。

本日のプログラム クラブフォーラム

2022-23年度 第2500地区研修・協議会報告

第1分科会 高井 一博 会長エレクト

・分科会に先立ち、基調講演は仙台泉RC菅原裕典さん(2520地区PDG)の「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン(DEI) ~地区のDEIについて考える~と題してセミナー形式にて開催され、ロータリーによるDEIの定義として；
①多様性：あらゆる背景、文化、経験、アイデンティティを持つ人々が所属 ②公平さ：すべてのロータリー参加者を公平に扱う ③自分は歓迎され、尊重され、重んじられていると誰もが感じられるような体験の創出とその環境を育むこと肝要であると説かれておりました。 【2面へ】

【1面より】・クラブ会長の使命…分区内の会長・幹事会にも出席し分区内の緊密性を高める事が重要。会長あいさつの充実を図る。

・RI会長及び地区ガバナーの推奨する“DEI”（多様性・公平さ・包摂性）を取り入れ、柔軟な考えのなかでクラブの活性化を図り女性会員や40歳未満の会員増につなげよう。

・ロータリー財団の使命の1つに会員皆様からの寄附を、クラブを通じ地域や世界各地で奉仕活動に役立てる一翼を担っております。また、私達の寄附が補助金申請を経由して還元され、現に地域社会に役立っている事も大変重要な事です。引き続き寄附金を原資として、補助金の有効活用に取り組もう。

・毎月のガバナー月信を会員事業所内にて配置し、多くの方にロータリーを認知して頂き公共イメージの向上をはかる。

・若手とシニア会員の融合のとれたクラブを目指す。
 ・クラブ会員に必要な多くのプログラムが配信されていることから、マイロータリーの有効活用を。
 ・ロータリーの友の全員購読を継続して。今月中にシカゴ開催の規程審議会にて任意購読か？
 ・クラブ名とロータリーロゴマークの併用使用義務。

第2分科会報告 乾 淳 次年度幹事

次年度幹事をはじめ、会場監督、会報や広報担当のロータリアン約80名参加のもと開催され、当クラブからは大西次年度副幹事と2名で参加。

分科会の内容としては、松田パストガバナーより幹事の責務についてお話を頂きました。改めてクラブ幹事という重責に身の引き締まる思いでした。

また、地区幹事よりガバナー公式訪問について、地区大会実行委員長からは地区大会についてのお話がありました。各日程については、ガバナー公式訪問が8月18日(木)の夜間例会時、地区大会は10月9日(日)、旭川市において開催。改めてご案内致します。

また、最後に“MY ROTARY”への登録のお願いがあり、未登録の方は、ぜひこの機会にご登録頂ければと思います。登録方法については、事務局または、乾までお問合せ頂ければと思います。

90分間、有意義な時間を過ごす事が出来ました。

第3分科会報告 前島 英樹 次期青少年奉仕委員長

各委員会から活動計画の報告があり、共通していることは、直近3年間は新型コロナの影響等もあり、事業の中止・縮小が余儀なくされているが、環境が許せば実施の方向で進める計画とのことです。厳しい状況ですが、ロータリークラブに於いての青少年育成事業は大きな柱ですので、再開に向けて全力を尽くしていきたいとの思いが伝わりました。特にRYLAセミナーは9月に北見で行われるので、協力していくので、会員各位のご協力をお願いします。

第4分科会報告 木村 一則 次期社会奉仕委員長
 奉仕部門Aとして、社会・職業・国際各奉仕・ポリオプラス、そしてRLIについての説明があり；

①社会奉仕：ロータリーのインパクトを強めて公共のイメージアップをはかりましょう。

事例として、旭川で取組んでいる公共交通機関の垣根を超えた移動時刻表の作成が紹介された。

②職業奉仕：ロータリーの原点であり奉仕活動の源泉であると考え、地域社会に対して行われる奉仕活動を情報共有していきたいとの事でした。

③国際奉仕：第1回大規模プログラム補助金を受理されたザンビアでのマラリア患者を大幅に減少させるプログラムが始まったとの報告がありました。また、タイ・モンゴル等から国際協力の申し出が来ているので、関心のある方はご連絡くださいとのことです。

④ポリオプラス：ポリオ撲滅がロータリーの最優先目標であり、ロータリークレジットカードを利用すると利用額の0.3%がポリオに寄付されるので、是非クラブカード加入を。

⑤RLI(ロータリー・リーダーシップ・研修会)：ロータリーの活性化・クラブ内の人材育成・クラブ活性化を目的に地区でも積極的に採用していく。

これにより、ロータリーについて十分な話し合いが行われ、ロータリーの理解を深め、世代間ギャップを解消していけると考えます。

第5分科会報告 東海林 勉 次期地区担当委員長

9委員会から報告。1. ロータリー財団：(1)ポリオの根絶 (2)寄付ゼロクラブをゼロに (3)地区補助金とグローバル補助金の活用と推進支援。

2. 奨学金・学友チーム：地区内6児童施設の高校卒業生で進学希望する生徒に奨学金授与。町内の北光学園から今まで4卒業生、今年度2名対象。

3. ロータリー平和フェローシップチーム：5年、10年先のリーダー育成のため平和フェローシップ(奨学金)を通じて、世界平和と開発の担い手の人材を育てようとしている。2002年創設以来、ロータリー平和センターから1,500人以上卒業。卒業生は政府、NGO、軍、教育、国連期間などで平和分野のキャリアを築き、世界115カ国以上で活躍している。日本では14地区から38名(1名は留学中)のフェロー卒業生。当地区は0。毎年分担金から会員一人当たり15円が平和センターに拠出されている。

ニコニコ BOX 大西 孝弘 親睦活動委員長

大西孝弘君 遠軽高校PTA会長就任 10,000円

2020-21年度合計499,000円

☆閉会点鐘：本間克明会長☆今月会報：上田 稔委員

2021-22_31st-03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会	
	須藤順一 出席委員長	4月21日	41	38	28	4	84.2%		委員長：東海林勉
	4月28日	41	38	26		68.4%		委員：上田 稔	佐藤直也 西 清治 加藤幸徳 本前信之

2021-2022年度 国際ロータリー
 会長：シェカール・メータ(インド)
 第2500地区ガバナー 漆崎 隆(釧路ベイRC)
 第4分区ガバナー補佐 中津 一夫(滝上RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：本間克明 副会長：黒坂貴行
 会長エレクト：高井一博 幹事：高橋義昭
 会計：上田 稔 SAA：前島英樹
 直前会長：島田光隆 事務局員：岡本奈津美
 ◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証



【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町若見通南2丁目 遠軽商工会議所内
 Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
 【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)